一般財団法人新田塚医療福祉センター 福井総合病院

2023年度開始プログラム変更承認(県内外の研修施設を多数追加)

病院の理念

新田塚医療福祉ｾﾝﾀｰ 理念
『仁』を基本理念とし、医療･福祉･保健･保育･教育の面から統合的に医療ｹｱｻｰﾋﾞｽを提供し、
地域に根ざした医療福祉ｾﾝﾀｰを目指します

福井総合病院 理念
新田塚医療福祉ｾﾝﾀｰの一環として、急性期からﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝまで患者様中心の医療ｻｰﾋﾞｽを提供します

基本方針

1. 患者さまの権利を尊重し、患者さまの立場に立った医療を提供します
2. 地域の医療機関・福祉機関と連携を密にし、地域社会に貢献します
3. 急性期、回復期、維持期までを視野に入れた包括的医療を提供します
4. 知識と技術の向上に努め、質の高い医療を提供します
5. 優しさとゆとりを持った職場を作ります

研修の理念

医師としての人格を涵養すると同時に、医療に対する社会的責任・要求をふまえ、
日常よく遭遇する疾患および病態に対する診療ができ、
その他の疾患および病態に対する初期治療あるいは対応が適切に行える能力を獲得する

病院ﾃﾞｰﾀ

開設者名	：	一般財団法人 新田塚医療福祉ｾﾝﾀｰ
病院長名	：	水野 勝則
住所	：	〒910-8561 福井市江上町58-16-1
電話	：	0776-59-1300
FAX	：	0776-59-2538
URL	：	http://www.f-gh.jp/
交通手段	：	JR北陸本線福井駅下車 京福ﾊﾞｽ福井駅西口乗場 2番のりば福井総合病院線 約25分

診療内容

福井総合病院(入院、救急部門)

病床数	：	315床 一般病棟(DPC)195床、地域包括ｹｱ病棟78床、回復期病棟42床
電子ｶﾙﾃ	：	あり
一日平均入院患者数	：	304.1人
一日平均外来患者数	：	88.2人
平均在院日数(一般/精神)	：	19.1日/0.0日
年間分娩件数	：	0件
年間剖検件数	：	3回
臨床病理検討会(CPC) の実施状況	：	3回

福井総合ｸﾘﾆｯｸ(外来部門)

病床数	:	19床(有床診療所)
電子ｶﾙﾃ	:	あり
一日平均入院患者数	:	0人
一日平均外来患者数	:	662.5人
平均在院日数(一般/精神)	:	0日/0.0日

救急医療

当院の救急医療の特徴	:	年間1000台を超える救急車の搬入があり、各種静脈路確保などの基本的手技から、心肺停止蘇生例への大動脈内ﾊﾞﾙｰﾝﾊﾟﾝﾋﾟﾝｸﾞや経皮的人工心肺などの高次医療を行っている。時間外、夜間も全科専門医が拘束体制にあり、初療医から専門医への連携が迅速になされている。
救急専用診療室の有無	:	あり
前年度実績		
件数	:	6,295件
うち診療時間外	:	3,003件
一日平均救急外来患者数	:	17.2件
うち診療時間外	:	8.2件
救急車取扱い件数	:	1,375件
うち診療時間外	:	782件
一日平均救急車搬送患者数	:	3.8人

教育体制

研修管理委員長名	:	三浦　豊章
研修管理委員長名の役職	:	脳血管ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ部長
研修管理委員数	:	25人
指導医数	:	12人
研修管理委員会への看護職員の参加	:	あり
研修管理委員会への第三者の参加	:	あり
図書室	:	あり
ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ利用環境の有無	:	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ利用可
ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ利用環境(場所)	:	医局内、救急外来、図書室、その他
ｼﾐｭﾚｰﾀ	:	あり 腰椎・硬膜外穿刺ｼﾐｭﾚｰﾀ、超音波診断ﾌｧﾝﾄﾑ 上腹部病変付ﾓﾃﾞﾙ、腹腔鏡ﾄﾚｰﾅｰ、大腸内視鏡ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞﾓﾃﾞﾙ、挿管ｼﾐｭﾚｰﾀ、縫合ｼﾐｭﾚｰﾀ
研修医専用机や控室の有無等	:	医局内に研修医専用の個人机、本棚有り
学会、研究会への参加費用支給	:	あり。参加のみの場合、年2回まで参加費・旅費支給。発表の場合は制限なし。
評価法	:	EPOC2を使用

研修医当直

回数(月平均)	:	4回程度
当直手当	:	あり(28,000円)
当直医師数(研修医以外)	:	2名
当直研修医数	:	1人
勤務体制	:	内科系医師1名、外科系医師1名、看護師2名、薬剤師・臨床検査技師・臨床放射線技師各1名 17:15～翌8:30、翌日明けは午後から休んでも可

処遇

研修手当		
一年次	:	356,100円/月　賞与854,100円(税込み)(諸手当込み)
二年次	:	391,700円/月　賞与900,500円(税込み)(諸手当込み)
※独身、当直月4回とした場合の一年次の想定手取月額	:	約380,000円/月

社会保険、労働保険
　公的医療保険　：　あり
　公的年金保険　：　あり
　国家・地方公務員災害補償法の適応　：　なし
　労働災害補償保険　：　あり
医師賠償責任保険の扱い
　病院自体の加入　：　あり
　個人加入　：　任意
　宿舎の有無（単身用）　：　あり
　宿舎費（単身用）　：　あり、指定宿舎家賃全額補助
　宿舎費（世帯用）　：　あり、規定による

現在の研修状況と進路

研修中の人数(一年次)　：　4人(福井大学襷掛け含む)
研修中の人数(二年次)　：
研修医の主な出身大学　：　福井大学、金沢大学
研修終了後の進路　：　福井大学医学部附属病院、金沢大学附属病院、他

研修医募集人数

募集予定人数　：　3人
昨年度受験者人数(合計)　：　11人
昨年度マッチ者数(合計)　：　3人
今年度採用(男)　：
今年度採用(女)　：　3人

病院見学

実施時期　：　常時　希望日時により日程調整します。
申し込み問い合わせ先
　担当課、担当者名　：　総務課　武川
　TEL　：　0776-59-2508
　FAX　：　0776-59-2538
　E-mail　：　rinken@f-gh.jp
見学時の宿泊施設紹介　：　なし(応相談)

応募方法・試験概要

申込締切日　：　2022年8月予定
試験実施日　：　2022年8月予定
応募資格　：　令和4年度医師国家試験受験予定者
提出書類　：　願書、履歴書、成績証明書
指定応募用紙取り寄せの必要　：　あり(当院ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞからﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ)
応募連絡先
　担当課、担当者名　：　総務課　武川
　TEL　：　0776-59-2508
　E-mail　：　rinken@f-gh.jp
　住所　：　福井県福井市江上町58-16-1
　試験内容　：　書類審査、面接(病院見学者は免除とする場合があります)
　受験時の宿泊施設の紹介　：　なし

指定基準別　ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ紹介

基幹型ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ

福井総合病院初期研修ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ(2023年度開始ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ変更)

ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑの特徴　：　福井総合病院・福井病院を核として、更に、福井愛育病院、福井大学医学部付属病院、地域の診療所、福井赤十字血液ｾﾝﾀｰ、地域の診療所を活用した初期研修を行います。

医師としての重要なﾌｧｰｽﾄｷｬﾘｱを当院こだわりの研修ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑでｻﾎﾟｰﾄ！

・ 少人数制でじっくり、みっちり指導！
指導体制はﾍﾞﾃﾗﾝの指導医とのﾏﾝﾂｰﾏﾝを基本とし、各科のｽﾍﾟｼｬﾘｽﾄから直接ﾊｲﾚﾍﾞﾙな指導を受けることができます。

・ 少人数制ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑのため、救急対応、総合診療の機会など、一人一人の研修医にとって不足することはありません。
病棟業務や救急対応を通じて、できるだけ多くの手技を経験できるように配慮されており、2年間の研修で無理なくｽﾃｯﾌﾟｱｯﾌﾟすることができます。当院は専攻医が少ないため、通常専攻医が行うような手技も研修医の期間に経験できるのも特徴です。

・ 充実の総合内科研修で、Common Diseaseの診療を豊富に経験！

・ 研修医一人当たりの救急車台数は県内随一！
研修医はどの診療科を研修していてもｺｰﾙしてもらえるので、2年間を通じて幅広い疾患の多数の症例を経験できます。
慣れない疾患の対応でも、日中・夜間問わず、指導医がﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟします。

・ 柔軟なﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ対応（志望科や興味のある科を重点的にﾛｰﾃｰﾄ、研修途中でのﾛｰﾃｰｼｮﾝ変更など）

・ 豊富なｾﾐﾅｰ/ﾚｸﾁｬｰで診療能力向上を支援！
各科指導医から、毎週月曜日に様々なﾃｰﾏについて直接講義を受ける「ﾏﾝﾃﾞｰｲﾌﾞﾆﾝｸﾞｾﾐﾅｰ」から、感染制御部主催の「抗菌薬ﾚｸﾁｬｰ」、放射線科主催の「放射線ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ」など目白押しです。

・ COVID-19対応を含めた感染症/抗菌薬教育も充実！

・ On/Offがﾊｯｷﾘした、ﾜｰｸﾗｲﾌﾊﾞﾗﾝｽに配慮した研修！
診療経験と休暇、どちらも"しっかり"。心身ともに健康に過ごせる環境と整えます。

・ 循環器内科、神経内科・ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科、整形外科は症例数や手術件数などが県内でも特筆しており、これらの診療科を志望する研修医にとっては、どこよりも充実した研修ができます。
特にﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科と整形外科は専門研修基幹施設であり、ﾊｲﾚﾍﾞﾙな指導を受けることが可能です。

2023年度変更概要

・ 県外の協力型病院として、市立函館病院(北海道)、手稲渓仁会病院(北海道)を追加！
救急科において、症例研修の豊富な臨床研修病院を希望する方に研修機会を提供します。
両院とも、多くの救急科常勤医を有し、年間5000台以上の救急車受け入れ実績があり、ドクターカー、ドクターヘリの積極的運用等を行っています。
これらの病院で一定期間研修する事で、良質な救急医療だけでなく、県外の医療文化も学ぶ事ができます。

・ 嶺南地域の協力型病院として、市立敦賀病院、杉田玄白記念公立小浜病院を追加！
嶺南地域での研修を希望する方に研修機会を提供します。
両院とも、嶺南地域の高度医療体制を有する中核病院であり、幅広い症例の経験を積むことができます。
将来、嶺南地域での勤務が必要となる方は、初期研修中に市立敦賀病院、杉田玄白記念公立小浜病院での医療体制を経験する事ができます。

・ 県外の協力施設として、首里城下町ｸﾘﾆｯｸ第一・第二(沖縄県)、もとぶ野毛病院(沖縄県)、うむやすみゃあす・ん診療所(沖縄県)を追加！
へき地・離島等を含めた医師不足地域における地域医療研修を希望する方に研修機会を提供します。
高い総合診療能力と多彩な疾病の対応能力など、幅広い知識・技術を習得可能な為、研修医の医療ﾚﾍﾞﾙ向上と、福井県とは異なる医療文化に触れることで、新たな発想力の習得が期待できます。

募集人数　：　**3人**
研修ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ責任者名及び役職　：　脳血管ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ部長　三浦　豊章

研修ｽｹｼﾞｭｰﾙ例(予定)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1年次	内科						救急 (嶺南地域の協力型含む)			外科	選択科	

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
2年次	選択科	麻酔科	地域医療 協力施設		産婦人科 協力型	小児科 協力型	精神科 福井病院	選択科 福井総合病院、協力型病院、協力施設				

※2年次の地域医療研修時に在宅医療研修、一般外来研修を並行研修する予定。

協力型病院一覧

協力型病院名	研修科目名	備考
福井病院	精神科、選択	
福井愛育病院	産婦人科、小児科、選択	
福井大学医学部附属病院	産婦人科、小児科、選択	
市立函館病院	選択(救急)	北海道、新規追加
手稲渓仁会病院	選択(救急)	北海道、新規追加
市立敦賀病院	救急、選択	新規追加
杉田玄白記念 公立小浜病院	救急、産婦人科、小児科、選択	新規追加

協力施設一覧

協力施設名	研修科目名	備考
福井総合ｸﾘﾆｯｸ	地域医療、一般外来	
こしの医院	地域医療、一般外来	
ｵﾚﾝｼﾞﾎｰﾑｹｱｸﾘﾆｯｸ	地域医療、在宅医療	
三﨑胃腸科ｸﾘﾆｯｸ	地域医療、一般外来	
春江病院	地域医療、一般外来、在宅医療	
山内整形外科	地域医療	
首里城下町ｸﾘﾆｯｸ第一・第二	地域医療、一般外来	沖縄県、新規追加
もとぶ野毛病院	地域医療、一般外来	沖縄県、新規追加
うむやすみゃあす・ん診療所	地域医療、一般外来、在宅医療	沖縄県、新規追加

協力型ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ

協力型1（福井大学医学部付属病院群Bﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ）

募集人数　：　**2人**
研修ｽｹｼﾞｭｰﾙ例(予定)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1年次	福井大学医学部附属病院にて研修											

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
2年次	地域医療 協力施設		選択科 福井総合病院、協力型病院、協力施設									

※1年次の研修ｽｹｼﾞｭｰﾙにより、必要な必修科研修を行います。

協力型2（福井大学医学部付属病院群Cﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ）

募集人数　：　**2人**
研修ｽｹｼﾞｭｰﾙ例

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1年次	内科						救急 (県外、嶺南の協力型含む)			外科	選択科	

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
2年次	福井大学医学部附属病院にて研修											

備考

専門研修

基幹施設となる専門領域

専門領域	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑの名称	募集人数
整形外科	福井総合病院整形外科ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ	3名
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科	福井県ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科専門研修ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ	2名

他院の連携施設となる専門領域　　：

専門領域	基幹施設	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑの名称
整形外科	金沢大学附属病院	金沢大学整形外科専門研修ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ
内科	福井大学医学部附属病院	福井大学内科専門研修ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ
外科	福井大学医学部附属病院	福井大学外科専門研修ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ
脳神経外科	福井大学医学部附属病院	脳神経外科専門研修福井大学医学部ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ
産婦人科	福井大学医学部附属病院	福井大学附属病院産婦人科専門研修施設群専門研修ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ
	福井県立病院	福井県立病院産婦人科専門研修施設群専門研修ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ
麻酔科	福井大学医学部附属病院	福井大学医学部附属病院麻酔科専門研修ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ
病理	福井大学医学部附属病院	福井県・福井大学医学部病理専門研修ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ
	金沢大学附属病院	金沢大学附属病院病理専門研修ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ